
平成26年度予算第二特別委員会質問要旨

○ 局別審査

平成26年2月28日

質問者（質問順）

- 1 上野盛郎委員（自民党）
- 2 斎藤達也委員（自民党）
- 3 高橋正治委員（公明党）
- 4 坂本勝司委員（民主党）
- 5 磯部圭太委員（結ぶ会）
- 6 荒木由美子委員（共産党）
- 7 大桑正貴委員（みんな）

消防局

局別審査

1 上野盛郎 委員（自民党）

1 平成26年度歳入歳出予算について

- (1) 26年度予算編成に当たっての考え方について、伺いたい。
- (2) 嶸入予算が前年度比で増となった理由について、伺いたい。
- (3) 嶌出予算が前年度比で増となった理由について、伺いたい。

2 木造住宅密集地域の延焼火災対策について

- (1) 25年度の延焼火災対策に係る資機材等の整備状況について、警防部長に伺いたい。
- (2) 今後の資機材等の整備計画について、警防部長に伺いたい。
- (3) 地震火災対策の対象地域を踏まえた今後の整備計画について、伺いたい。
- (4) 基本的な資機材の整備状況と今後の課題について、伺いたい。
- (5) 消防団消防力の強化と連携強化の対策について、伺いたい。

3 地域の初期消火能力の向上に向けた取組について

- (1) スタンドパイプ式初期消火器具等の設置補助の概要について、予防部長に伺いたい。
- (2) スタンドパイプ式初期消火器具等の設置補助を充実する目的について、伺いたい。
- (3) スタンドパイプ式初期消火器具等の取扱指導について、伺いたい。
- (4) 火災被害を軽減するための意識啓発の取組について、伺いたい。

4 横浜市民防災センター再整備について

- (1) 基本設計において他都市にはない内容について、予防部長に伺いたい。
- (2) 常に新しい情報や技術を来館者に提供していく工夫について、伺いたい。
- (3) 再整備後の運営スタッフについて、伺いたい。

(4) 横浜市全体で市民防災センターを活用すべきと考えるがどうか、副市長に伺いたい。

5 ホテル・旅館等への適マーク制度について

- (1) 対象となるホテル等の規模と該当対象数について、予防部長に伺いたい。
- (2) 適マーク制度の特徴について、予防部長に伺いたい。
- (3) 建築構造等の確認方法について、伺いたい。
- (4) 適マーク制度に該当しない旅館等の取扱いについて、伺いたい。
- (5) 運用開始に向けた今後のスケジュールについて、伺いたい。

6 救急 I C T 化について

- (1) 救急活動の I C T 化の概要について、伺いたい。
- (2) 効率化を図っていく狙いと期待される効果について、伺いたい。
- (3) 救急活動の I C T 化の今後の展望について、伺いたい。
- (4) I C T 化に伴う職員の負担について、伺いたい。

7 横浜型救急システムについて

- (1) 横浜型救急システムの課題について、伺いたい。
 - (2) 課題の解決に向けた運用の見直しについて、伺いたい。
 - (3) 運用見直し後の現状について、伺いたい。
 - (4) 今後の予定について、伺いたい。
- (要望) 大幅に増加していく救急需要への確に対応し、市民が安心して暮らせるよう、横浜型救急システムを始めとした、救急体制の一層の充実強化を要望する。

8 消防ヘリコプターの運用等について

- (1) 高性能ヘリコプターの 2 機体制となることのメリットについて、伺いたい。
- (2) ヘリコプターを安定的に運用するためのソフト面の取組について、空港長に伺いたい。

- (3) 確実な活動を行うための訓練について、空港長に伺いたい。
- (4) 大規模な災害発生時に市内で離発着する場所の確保策について、空港長に伺いたい。
- (5) 市民が参加する訓練へのヘリコプターの関わりについて、伺いたい。
- (6) 大雪に伴い派遣された県外での活動状況について、伺いたい。

2 斎 藤 達 也 委員（自民党）

1 消防団の充実強化について

- (1) 「消防団を中心とした地域防災力の充実強化に関する法律」の概要について、副局長に伺いたい。
 - (2) 同法施行についての局長の所感について、伺いたい。
 - (3) 同法関連の26年度予算事業について、伺いたい。
 - (4) 同法を受けた本市の基本的考え方について、伺いたい。
 - (5) 報酬額の国基準確保に向けた本市の考え方について、伺いたい。
 - (6) 消防団装備の改正基準に照らした本市の配備状況について、副局長に伺いたい。
 - (7) 消防団装備の充実強化に向けた今後の方向性について、伺いたい。
 - (8) 消防団積載車を軽自動車とする現行方針の今後の考え方について、伺いたい。
 - (9) 新入消防団員への被服貸与の改善方策について、伺いたい。
- (要望) 消防団積載車整備方針に普通車を導入することを要望する。

2 消防庁舎の整備事業について

- (1) 市内消防庁舎の耐震化の状況について、副局長に伺いたい。
 - (2) 新たな緑消防署の整備効果と特徴について、伺いたい。
 - (3) 緑消防署の新庁舎運用開始までのスケジュールについて、副局長に伺いたい。
 - (4) 周辺住民への音の影響への対応について、伺いたい。
 - (5) 新庁舎を活用した防災啓発の取組について、伺いたい。
- (要望) 公助の拠点となるように、地域と連携して災害に強い街づくりを行うよう要望する。

3 高 橋 正 治 委員（公明党）

1 地域防災力の向上について

- (1) 初期消火箱の設置数とスタンドパイプ式初期消火器具の特徴について、予防部長に伺いたい。
- (2) 設置補助事業にスタンドパイプ式初期消火器具を加える理由について、伺いたい。
- (3) 設置補助事業を地域へ周知する取組について、伺いたい。
- (4) 訓練を通じて地域に期待する効果について、伺いたい。
- (5) 大規模地震発生時に消防署と地域等が相互に連携し総合力の発揮が必要と考えるがどうか、伺いたい。

2 事業所に対する防火安全指導について

- (1) 立入検査対象数と24年度の検査件数について、予防部長に伺いたい。
- (2) 立入検査体制の充実強化に向けた26年度の取組について、予防部長に伺いたい。
- (3) 夜間営業店舗等への指導状況と今後の取組方針について、伺いたい。
- (4) 立入検査指摘事項の是正に向けた今後の取組について、伺いたい。
- (5) 大規模事業所への安全指導の取組状況について、伺いたい。

3 救急需要対策について

- (1) 救急出場件数の推移と将来予測について、警防部長に伺いたい。
- (2) 救急需要増加に対する市民への取組について、伺いたい。
- (3) 応急手当の普及啓発の内容について、伺いたい。
- (4) 小・中学生に対する救命講習等の実施状況について、警防部長に伺いたい。
- (5) 救急車内における活動内容について、伺いたい。
- (6) 救急車内における処置内容について、伺いたい。
- (7) 現場の救急活動を効率的・効果的に行うための取組について、伺いたい。

(8) 今後の対策について、伺いたい。

4 消防ヘリコプター関係について

- (1) 25年中のヘリコプターの活動実績について、空港長に伺いたい。
- (2) 火災や大地震発生時の情報収集活動について、空港長に伺いたい。
- (3) 格納庫を改築する理由について、伺いたい。

5 災害情報画像伝送システム関係について

- (1) 災害情報画像伝送システムの概要について、警防部長に伺いたい。
- (2) 災害監視カメラの更新により期待される効果について、伺いたい。
- (3) 大型スクリーンの更新の考え方について、伺いたい。

6 集積データの活用について

消防局が保有するデータ活用の推進が必要と考えるがどうか、副市長に伺いたい。

4 坂 本 勝 司 委員（民主党）

1 消防団の情報受伝達手段について

- (1) 現行の消防団通信機器の種類と用途について、副局長に伺いたい。
- (2) 新しい受令機を整備する効果について、伺いたい。
- (3) 複数の通信機器の特性を生かし効率よく使いこなすための取組について、伺いたい。

2 女性消防団員の地域での活動状況について

- (1) 消防団員数の現状と女性消防団員数の推移について、副局長に伺いたい。
- (2) 女性消防団員の役割について、伺いたい。
- (3) 女性消防団員技術交換会開催目的と成果について、伺いたい。
- (4) 女性消防団員の活動を一層活発にするための取組について、伺いたい。

3 住宅防火対策について

- (1) 住宅火災の原因と焼死者の状況について、警防部長に伺いたい。
- (2) 住宅火災を抑止する施策について、予防部長に伺いたい。
- (3) 高齢者に対する火災予防広報について、伺いたい。

4 災害時要援護者情報について

- (1) 事業概要について、警防部長に伺いたい。
- (2) 災害時要援護者情報の具体的な内容について、警防部長に伺いたい。
- (3) 災害時要援護者情報の活用について、伺いたい。
- (4) 災害時要援護者情報の活用による効果について、伺いたい。

5 緊急度判定体系の整備について

- (1) 緊急度判定ソフトの開発経緯について、伺いたい。
- (2) 緊急度判定システムとそのソフトのイメージについて、伺いたい。

- (3) 市民が自ら緊急度を判定する事での効果について、伺いたい。
- (4) 緊急度判定システムにおける今後のスケジュールについて、伺いたい。

6 救急要請が多発した場合の対応について

- (1) 2月の大雪に伴う搬送数について、警防部長に伺いたい。
 - (2) 降雪による救急事案があった期間全体の救急出場件数について、警防部長に伺いたい。
 - (3) 急増した救急件数に対する対応について、伺いたい。
 - (4) 増強隊編成による救急要請への対応について、伺いたい。
 - (5) 今後の非常用救急車の資器材整備の考え方について、伺いたい。
- (要望) 救急需要の一層の増加が続く中、市民からの救急要請に着実に対応するため、救急隊の増隊を含めた体制整備が図られるよう強く要望する。

7 職員の健康管理について

- (1) 職員の健康管理における課題について、伺いたい。
- (2) 現状における職員の健康管理について、副局長に伺いたい。
- (3) 職員の健康管理に関する課題の解決について、伺いたい。

5 磯 部 圭 太 委員（結ぶ会）

1 消防の業務について

- (1) 消防とは何か局長の考えについて、伺いたい。
- (2) 消防局が目指す安全・安心について、伺いたい。
- (3) 副市長が考える安全・安心について、伺いたい。
- (4) 事務移管後の局の運営に関する局長の考えについて、伺いたい。

2 不祥事再発防止について

- (1) 過去3年間の不祥事の発生状況とその傾向について、副局長に伺いたい。
- (2) 不祥事防止の取組について、副局長に伺いたい。
- (3) 不祥事根絶に向けた局長の決意について、伺いたい。

3 救急需要増加への対策について

- (1) 年間出場件数の多い救急隊の状況について、警防部長に伺いたい。
- (2) 救急隊数を64隊としている根拠について、副局長に伺いたい。
- (3) 現在、国が検討している消防力の整備指針の検討状況について、副局長に伺いたい。
- (4) 本市独自の考え方を構築し、増隊を含めた検討を行うべきと考えるがどうか、伺いたい。

(要望) 本市独自の考え方をしっかりと持ち、市民が安心して暮らせるように、適切な救急隊数の確保や救急医療体制の整備をしていただくことを強く要望する。

4 消防団の処遇改善について

- (1) 消防団員の被服、装備の更新対応について、伺いたい。
- (2) 更新被服・装備は、き損した物品も含めて速やかに代替品を貸与できるように対応すべきと考えるがどうか、伺いたい。

(3) 器具置場建替えの考え方について、伺いたい。

(4) 消防団員の採用手続きについて、伺いたい。

5 消防ヘリコプターの有効活用について

(1) 高層建築物に対する緊急離着陸場の設置指導状況について、予防部長に伺いたい。

(2) 1号機の緊急離着陸場への離着陸の可否について、予防部長に伺いたい。

(3) 1号機の実災害時における緊急離着陸場での活動能力について、空港長に伺いたい。

(4) 大規模地震発生時のヘリコプターの離着陸場について、伺いたい。

(要望) 市民にとって飛行場外離着陸場が身近にあることは大きな安心感に繋がるので、今後も積極的に調査し、一か所でも多く確保していただくことを要望する。

6 防火・防災思想の普及施策と横浜市民防災センター再整備について

(1) 少年・少女期における防火・防災の具体的施策について、予防部長に伺いたい。

(2) 25年中の市民防災センターにおける小中学生の利用状況について、予防部長に伺いたい。

(3) 市民防災センター再整備後的小中学生に対する防災教育の考え方について、伺いたい。

(4) 教育委員会との調整状況について、伺いたい。

(5) 子どもの時から防災意識を身に付けていくことが重要と考えるがどうか、副市長に伺いたい。

6 荒木由美子 委員（共産党）

1 消防力の強化について

- (1) 救急隊数の3年間の推移について、警防部長に伺いたい。
- (2) 高齢者の搬送件数が増加していることから、今後団塊の世代が75歳以上になる2025年には、現状の隊数ではとても足りないのは明らか。隊数、車両を増やすべきと考えるがどうか、伺いたい。
- (3) 中期計画の基本的方向における8つの重点テーマに救急体制の強化が具体的に掲げられていない理由について、伺いたい。
- (4) 国で2025年に向けて検討会を立ち上げているとの事だが、本市として市民の安全・安心を確保するために一刻も早く方針を出すべきと考えるがどうか、伺いたい。
- (5) 本市の署所数が国の指針に示す人口に応じた配置となっていない理由について、副局長に伺いたい。
- (6) 6.5分は平常時を想定しているが、消防力の指針を引き上げるという点では、予算を増やすことも含めて更に強調すべきと考えるがどうか、伺いたい。
- (7) 署所数は加配すべきと考えるがどうか、伺いたい。

2 消防職員の健康管理について

健康管理にあたり、当直職員は食事内容のチェックが必要で、管理栄養士を配置し、食事のメニューについてもアドバイスできるようにすべきと考えるがどうか、伺いたい。

(要望) 職員の健康管理は非常に大事なことなので、管理栄養士も増やし、また、職員も増やすことを要望する。

3 応急手当普及員の認定について

- (1) 応急手当普及員の概要及び講習の実施状況について、伺いたい。
- (2) 応急手当普及員は全国共通の資格なのか、伺いたい。

(3) それぞれの自治体で取得した応急手当普及員資格者による、他の自治体での講習実施の可否について、伺いたい。

(要望) せっかく受けたものが使えないのではハードルが高い。全国的なルールとしても共通にできるよう要望する。

4 消防団員の確保について

(1) 条例定数及び現在の団員数と充足率について、副局長に伺いたい。

(2) 充足率 100% の西消防団の取組について、伺いたい。

(3) 勤務地団員を確保するため、独自の取組をしている自治体の例について、伺いたい。

(4) 他の自治体の先進事例を参考に本市も積極的な取組を行うべきと考えるがどうか、副市長に伺いたい。

5 消防団の器具置場の確保、訓練場所について

(1) 器具置場の建替えが進まない理由について、伺いたい。

(2) 器具置場建設のための予算措置について、副市長に伺いたい。

(3) 訓練用地の確保に苦慮している実情を把握しているか、伺いたい。

(4) ポンプ操法などの訓練場所を確保するためには、区等との連携が必要と考えるがどうか、伺いたい。

(要望) 訓練用地の確保について、情報を多く持っている区役所ともっと連携していただることを要望する。

6 消防団の報酬について

(1) 報酬が全国平均を下回っている理由について、伺いたい。

(2) 交付税の算定基礎ということだが、国に対して直にもっと強く要望すべきと考えるがどうか、副市長に伺いたい。

7 大 桑 正 貴 委員 (みんな)

1 本市の救助体制について

- (1) 伊豆大島への派遣状況について、伺いたい。
- (2) 本市の救助体制と救助活動の実績について、伺いたい。
- (3) 大都市消防本部としての取組について、伺いたい。
- (4) 50周年の節目を迎えるにあたっての今後の考え方について、伺いたい。

2 消防技術の科学化・効率化の推進について

- (1) 火災調査の内容について、伺いたい。
- (2) 出火原因の究明が困難な物質等への対応について、訓練センター所長に伺いたい。
- (3) 現場で採取した物質等の分析に際しての対応について、訓練センター所長に伺いたい。
- (4) 分析機器の更新や新たな機器の導入が必要と考えるかどうか、伺いたい。